



あさひやま どうぶつえんだより

園内で観察できる野鳥

ツグミの仲間

森林を好み樹上で生活するツグミの仲間は渡り鳥。

園内では冬、ナナカマドやヒメリンゴなどの木の実は食べています。

雪がとけて土が出てくると地上に下りてきて昆虫や土の中にあるミミズを食べます。



ツグミとズミの実



だい 134 ござ

冬鳥: シロハラ(オス)



体長24cm。頭部が濃い灰色で、腹部部分が白い。黄色いクチバシと脚が特徴。胸がうすいオレンジ色の個体もいる。繁殖地は中国北部。今シーズンは2/1に初めて見たよ。

冬鳥: ツグミ



体長24cm。目の上の眉斑、胸から腹にかけての黒斑が特徴で、雌雄同色。園内では50羽以上の群れも観察。繁殖地はシベリア。今シーズンは11/28に初めて見たよ。

旅鳥: マミチャジナイ(メス)



体長21.5cm。目の上の眉斑、胸から脇にかけてオレンジ色なのが特徴。園内ではツグミの群れに1羽混っていました。繁殖地はシベリア。園内では2020年12月に2回、今シーズンは3/3に初めて見たよ。

夏鳥: アカハラ(オス)



体長23.5cm。頭部がオリーブ色がかった濃い灰色で、胸から脇にかけてオレンジ色なのが特徴で、目の上の眉斑がない。繁殖期には♪キョロンキョロンとさえずる。繁殖地は本州北部～北海道。今シーズンは3/11に初めて見たよ。

夏鳥: トラツグミ



体長29.5cmと、ツグミの仲間の中では最大。名前の通りオレンジ色や茶色、黒や白のトラ色で、雌雄同色。繁殖期には♪ヒョ～ヒョ～とさえずる。繁殖地は本州北部～北海道。今シーズンは3/10に初めて見たよ。

旅鳥

日本より北の地域で繁殖し、日本より南の地域で冬を越す鳥。春の北上や秋の南下の渡りの途中に日本に飛来する鳥。

夏鳥

春に日本より南の地域から渡ってきて日本で繁殖し、秋には南の地域に戻って冬を越す鳥。

もんだい

園内で目撃されているツグミの仲間が冬に食べているのはどれ？

- ① 木の皮
- ② ミミズ
- ③ ドングリ
- ④ ナナカマド



こたえ

こたえは④ナナカマド。初夏に白くて小さな花が咲く旭川市の木でもあるよ。秋に実る赤い実はとても苦いけど、冬の寒さのなかで糖度が上がって少しずつ苦みがなくなっていき、ツグミの仲間やキレンジャク(旭川市の鳥)などの野鳥の食料になっているよ。②ミミズは雪がないときに土をほじくって食べているので冬には食べられない食料。①木の皮と③ドングリは、ツグミの仲間は食べないよ。

